

|              |   |
|--------------|---|
| Title        | 語文 第66輯 編集後記/奥付   |
| Author(s)    |   |
| Citation     | 語文. 1996, 66  |
| Version Type | VoR   |
| URL          | <a href="https://hdl.handle.net/11094/68900">https://hdl.handle.net/11094/68900</a> |
| rights       |   |
| Note         |   |

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 編集後記

北の方では五月に入ってから十数センチの積雪があったとい  
う。関西でも四月に降雪があった。いわゆるニュータウンに住ん  
でいるが、周辺には農地があり、「おばちゃん、今年の苗どう思  
う」とつぶやく農業者の言葉を耳にした。少し前の米不足が思い  
出され、農業政策の危うさを思ってしまう。

ようやく初夏に近づくことを感じさせる気温となった。この四  
月から、文学部では本格的にセメスター制が導入され、国語国文  
学研究室でも、半数近くが、通年のもではなくなった。演習な  
ど教員の側も学生も戸惑いがちだが、寒い春が終わるところとなっ  
てようやく落ち着いて来たように思われる。一年たって効果や問  
題点を考えることになろう。

不都合があつてやや混乱したが、各分野にわたって四本の論文  
を掲載することができた。投稿の方も引き続きお待ちしています。

なお、会員の方で御著書などを発刊された節は、研究室に御寄  
贈頂ければ幸いです。紹介・批評などの形で広く江湖に伝えたく  
思います。

(出原隆俊)

## 語文 第六十六輯

平成八(一九九六)年六月二十日 印刷  
平成八(一九九六)年七月一日 発行

編集・  
発行者 大阪大学国語国文学会

〒560 大阪府豊中市待兼山町一―五

大阪大学文学部国語国文学研究室

代表 前田富祺

振替口座〇〇九四〇―四―二四六四一

電話 (〇六) 八五〇―五一一

印刷 天理時報社